

令和5年度 教育活動に関するアンケート 集計結果
(保護者)

No.	項目	評価	十分あてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
1	〔個別プラン〕 本校は、児童生徒や保護者の願いを考慮し、実態に合った「個別プラン」を作成(評価までを含む)して提示している。	A	32	17	0	0
2	〔教育活動〕 本校は、児童生徒の個のニーズに応じた活動を設定し、適切な教材などを使い、児童生徒に合った支援を行っている。 例:のびのびタイム・ゆうゆうタイム・仕事・くらし・レインボータイム・学部行事・学校行事などの場、環境設定や支援ツールなど	A	24	25	0	0
3	〔情報共有〕 本校は、日々の学習活動や行事などの様子を保護者に丁寧に伝えている。 例:個別教育相談会、連絡帳、学部だより、学校だより(ハツ島だより)、ホームページなど	A	27	20	3	0
4	〔安全教育〕 本校は、児童生徒の安全や事故防止のための研修や体制作りに努め、児童生徒の安全教育を行っている。 例:避難訓練の実施、交通安全指導、長期休業前の生活指導、教職員による安全点検や防犯研修の実施など	A-	18	28	0	10
5	〔情報教育〕 本校は、必要に応じて情報機器(タブレットやパソコンなど)を活用し、その際のルールやマナーなどの学習を行っている。 例:授業での情報機器活用、情報モラルに関する学習や情報提供など	A-	18	23	5	0
6	〔保健教育・食育〕 本校は、健康な体づくりのため、保健教育、食育、運動などの学習を適切に行っている。 例:保健教育・食育の授業実践や掲示物、運動の授業、各健康診断の実施、健康観察(学校、家庭)など	A	21	27	0	10
7	〔キャリア教育〕 本校は、自立した生活を送るために必要な力(例:コミュニケーション力、生活管理、意思表示など)を育むために、人や社会と関わったり、集団の中で役割を果たしたりする活動を設定している。 例:のびのびタイム、クラス遊び、ゆうゆうタイム、グループくらし、仕事、生活、レインボータイムなど	A	20	27	0	10
8	〔進路学習・進路指導〕 本校は、進路選択の参考となる情報提供、事業所などの見学・体験実習・現場実習、進路に関する相談対応を適切に行っている。 例:進路説明会、進路だより、進路学習会、事業所見学会、体験実習・現場実習、進路相談会、進路ケース会議など	A	28	20	0	10
9	〔教育相談〕 本校は、児童生徒が伝えたいことがあるときや、保護者が児童生徒のことで困ったことがあるときなどに、話し合える場を設け、相談しやすい状況にある。 例:おしゃべりタイム(児童生徒)、個別教育相談会、支援会議、からこ教室、おしゃべりサロン(保護者)など	A	24	24	0	20
10	〔地域交流〕 本校は、地域(児童生徒の居住地、本校の所在地域、附属学園、卒業後の生活域)とつながりをもちながら教育活動を展開している。 例:オンライン・対面での交流、作品交流、作品展示や販売活動での交流、現場実習先や放課後等デイサービス事業所との連携など	B	14	30	3	0

※ 回答数 50名/54名 ※「わからない」の回答は計上しない
グラフ中の数字の単位は(名)

※評価 A:「十分あてはまる」と「あてはまる」の合計が90%以上、かつ「十分あてはまる」の割合が40%以上
A-:「十分あてはまる」と「あてはまる」の合計が90%以上、かつ「十分あてはまる」の割合が40%未満
B:「十分あてはまる」と「あてはまる」の合計が80%以上、90%未満
C:「十分あてはまる」と「あてはまる」の合計が80%未満